

教科目名 英語講読 (English Reading)

学科名・学年 : 全学科 5年

単位数など : 選択 1単位 (後期1コマ, 学習保証時間 22.5時間)

担当教員 : 大木正明

授業の概要			
4年生までに学んだ英語力を基礎にして、さらに「読解力」をつけるために出来るだけたくさんの英文に触れる講義である。同時に将来、広い知識と教養を持つ国際人として世界に通用するためのグローバルな視点を養成するため、さまざまな国の文化を学んでいく。			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (C2), JABEE 目標 (f)
(1) これまでに学んだ英文読解に関する基礎力を増す。(定期試験)			
(2) 授業項目に関連した諸現象について知見を深め、社会の様々な習慣・文化を理解する。(定期試験)			
(3) 授業項目に関連した単語・熟語の語彙力を増す。(定期試験)			
(4) 演習問題を通して理解を深めるとともに、国際的な視野から物事を解決する能力を育成する。(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1 2 3	1. The American	○英文の理解およびアメリカ人の「率直さ」「政治制度（民主主義）」「個人主義」「大衆性」「スポーツ熱」「消費主義」について理解ができる。	【理解の度合い】
4 5 6	2. The English	○英文の理解およびイギリス人の「母国語への誇り」「食事（料理）」「謙虚さ」「結婚観」「ペットへの愛情」について理解ができる。	【理解の度合い】
7 8 9	3. The Italians	○英文の理解およびイタリア人の「自意識」「親子関係」「職業観」「衣・食・住」「金銭感覚」「美的センス」について理解できる。	【理解の度合い】
10 11 12	4. The French	○英文の理解およびフランス人の「金銭感覚」「知性への憧憬」「恋愛事情」「野心（冒険心）」「個人主義」「流行に対する敏感さ」「休暇事情」を理解することができる。	【理解の度合い】
13 14	5. The Greeks	○英文の理解およびギリシャ人の「歴史へのこだわり」「個人主義」「嫉（しつけ）」「情熱」「身体感覚」「恋愛事情」「宗教」について理解することができる。	【理解の度合い】
15	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		講義の途中でもわからなくなったらすぐに質問してよいことにする。	【総合達成度】
教 科 書		Basil Lechatt, <i>People Are Funny</i> , マクミラン・ランゲージ・ハウス。	
参 考 図 書			
関 連 科 目		英語文作, プロジェクト演習 II	
総 合 評 価		達成目標の(1)～(4)について、1回の試験で評価する。 定期試験の成績(100%)により評価する。また、授業態度により評価点からその 20%を上限として減点しこれを総合評価とする。総合評価が 60 点以上を合格とする。	【総合評価】 点